



**MORIOKA**  
ROTARY CLUB WEEKLY

第32回例会(3月10日)  
平成29年3月17日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10 川徳デパート内	会 長 駒木 進
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)	幹 事 海野 尚
例 会 日 毎週金曜日12時30分～	会 報 熊谷 隆司
	クラブ事務局 TEL(653)5682 FAX(653)5622

ROTARY SERVING HUMANITY. '人類に奉仕するロータリー'…… ジョン F ジャーム

ゲスト卓話



『平泉文化と世界遺産』

平泉文化遺産センター 館長

千葉 信胤 様  
のぶたね

スピーカー紹介

平泉文化遺産センター館長  
奥州赤茶翁 平泉舎 (へいせんしゃ) 代表  
岩手大学客員准教授・東北福祉大学兼任講師  
遠谷西光寺学芸調査員  
1962年(昭和37年)岩手県平泉町生まれ。  
【著作】「平泉の地名」・「源義経の生涯」・「平泉文学探訪」・「平泉 世界遺産登録までのあゆみ」・「義経北行伝説覚書」・「南部神楽研究の過去・現在・未来」など多数。  
1984年大学卒業後、平泉文化遺産センター(旧平泉郷土館)の学芸担当として、足かけ20年あまり勤務。  
2008年、平泉の世界文化遺産登録の実務担当者として、登録延期(平泉ショック)後の再チャレンジに尽力。(飯塚 隆会員)

平泉の文化遺産は、平成20年(2008)の世界遺産委員会で関連する9資産による登録を目指したがかなわず、その後国際専門機関の助言及び国内専門家の指導にもとづいて推薦コンセプトをあらため、構成資産を絞り込んで再チャレンジし、平成23年(2011)6月晴れて登録にこぎつけた。その年の3月、東日本大震災・大津波そして原発事故など、暗くながりがちな世相のなかで日本、東北、あるいは岩手県にとって励みとなる明るい話題であった。そのためもあってか、登録万歳の掛け声は大きく祝賀のイベントが派手に催されはしたものの、一体「平泉」はどのような評価で世界遺産になれたのか、すなわち「平泉」の世界遺産としての価値について話し合いそれを共有するという大切なことが置き去りになったまま月日が過ぎてきたように感じられてならない。

「平泉」の登録に際し世界遺産委員会が認めた価値、すなわち世界が認めた「平泉」のすばらしさ・尊さとは、「価値観の交流」という視点に基づくものであった。中尊寺金色堂、毛越寺庭園をはじめとする資産群はアジア圏におけるグローバルな文化交流のたまものとして高く評価されたのである。また、世界遺産委員会は平泉創造の背景となった浄土思想(信仰)についても、アジアの仏教圏の人々に広くかつ永く貢献してきた素晴らしい思想(顕著な普遍的意

義を有する思想・信仰)と認め、平泉と「浄土」との直接的・実質的な関連性を評価した。つまり「価値観の交流」と「浄土思想との関連性」、それこそが世界の人々と共有されることになった「HIRAIZUMI」の価値なのである。

ここであらためて申し上げたいことが二つある。ひとつは世界遺産登録のプロセスである。世界遺産を決めるのは世界遺産委員会であって、決して推薦国ではないこと。そしてもう一つ、世界遺産には国内的な価値や意義をこえたグローバルな価値が求められること。

前者については、例えば平泉でもそうであったが暫定リストに登録された当時、あたかも「世界が価値を認めた」と誤解されたことへの反省である。暫定リストは推薦国(日本)の都合でリストアップしているだけであって、国際的にはその価値評価は白紙であった。

また後者については、平泉文化に造詣の深かった故荒木伸介氏(元平泉郷土館長)の言葉を紹介したい。氏は半世紀にわたって平泉遺跡群の調査に携わった方であったが、古くから日本イコモス国内委員会のメンバーであり世界遺産にも精通しておられた。氏は9つの資産により構成された平泉の推薦案に首をかしげ、「奥州藤原氏の歴史物語では世界遺産の求めるストーリーにはならない」と早くから危ぶんでおられた。それはとりもなおさず「日本史の舞台

では国際的な価値の共有に至らない」ことへの警告であった。

また、推薦書作成委員であった故大矢邦宣氏は、再チャレンジの資産構成を決定するにあたって最後まで柳之御所遺跡を加えることに難色を示されていたが、これまた卓見であった。世界遺産とは目で見て資産のすばらしさを体感し、さらに知識を得てその価値への理解が深められる。はじめに資産あり理屈は後からついてくるものであり、そのコンセプトや資産構成はシンプルであった方がわかりやすい。

案の定、金色堂や浄土庭園群など浄土思想との直接的な関連をしめす資産の価値は認められたものの、柳之御所遺跡は行政の遺跡であり異質なものとみなされてしまったのである。専門機関イコモスの審査は厳密であり推薦国や地元自治体の事情を斟酌することはないのである。

平泉が世界遺産登録を果たして5年が過ぎた。その間、国と関係自治体は、これまでに絞り込みや除外となった資産を追加登録すべく、拡張推薦に向けた取り組みを継続している。今年の夏ごろにはその見通しについて結論が示される予定である。一方、世界遺産委員会では登録資産の総数が1000件を超え、新規にせよ拡張にせよ毎年の登録数を抑制する方向にあるとも聞く。世界遺産はいよいよ狭き門になりつつある。

近年の平泉文化研究は世界遺産登録の取り組みにけん引されて深化・発展してきた。拡張資産のグローバルな価値を明らかにするためにも調査・研究の継続は欠かせない。その勢いが未来に向けて加速され、平泉文化のさらなる価値が世界に向けて発信されることを切に願っている。

例 会 報 告

第32回例会  
平成29年3月10日(金)

- 12時30分 開会点鐘
- ・司会 駒木 進会長
- ・ソング 我らの生業
- ・四つのテスト斉唱
- ・ゲスト 千葉信胤様 (平泉文化遺産センター館長)
- ・会長報告 駒木 進会長
- ・皆出席バッチ 佐藤仁志君(3年)。
- ・誕生祝 荒川鉄平君。
- ・結婚祝 荒川鉄平君。
- ・幹事報告 海野 尚幹事

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡西R.C.=3月23日(木)は、ファイヤーサイドミーティングのため18:30~時間変更
- 盛岡東R.C.=3月27日(月)は、通常昼例会を18:30~時間変更

【ニコニコBOX】

◆佐藤義正君…いま人気の俳優神木隆之介主演の「3月のライオン」が18日からフォーラム盛岡で上映されます。この映画の一部はホテル大観で撮影されたので、将棋対局とか前夜祭のパーティーシーンや大盤解説、主人公が客室でくつろいでいる場面が映し出させると思います。監督は盛岡出身の犬友啓史さんですから、ぜひご覧

なってください。

- ◆勝部民男君…千葉信胤さん卓話有難うございます。平泉からわざわざ御出で頂きながら、お願いした当の私が欠席で、誠に申し訳ございません。お詫びにニコニコします。
- ◆西舘政美・川村勝浩・町 整君…3月8日に新入会員オリエンテーションをしていただきました。ロータリアンとしての自覚も深まり今後のロータリー活動にも生かせる素晴らしいお話でもありました。小川 惇さん、佐藤義正さん、吉田幸一さん、長野先生、そして山上さんありがとうございました。
- メイクアップ  
クラブ委員会=福井・平野・菊池・工藤(幸)・堺田・海野・町君。

出席報告    会員数 /75名    出席数 /43名    出席率 /62%    前々回修正出席率 /84.5%

プログラムの  
お知らせ

- ・3月17日(金) 環境保全ポスター表彰式
- 24日(金) ゲスト卓話 永井 隆様 (本誓寺(紫波町)住職)
- 31日(金) 特別休会
- ・4月7日(金) 会員卓話 長野隆行会員  
「米山奨学会について(仮題)」
- 14日(金) ゲスト卓話
- 20日(木) 観桜家族会(21日例会変更)

- 本号編集担当 / 九萬原敏巳
- 次号編集担当 / 島田 浩二